

# 会 議 録

|                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 会 議 名                  | 令和８年度第１回野田市立図書館協議会                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 議題及び議題ごとの<br>公開又は非公開の別 | １ 令和７年度野田市立図書館事業実施状況報告について（公開）<br>２ 令和８年度野田市立図書館事業について（公開）<br>３ 野田市子どもの読書活動推進計画（第二次）の策定について（公開）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 日 時                    | 令和８年７月２３日（木）<br>午後２時００分から午後３時３０分まで                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 場 所                    | 樺（けやき）のホール２階 興風図書館会議室                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 出席者氏名                  | 会 長 河合 章男<br>副会長 村越 健志<br>委 員 角田 敏雄、小林 正明、石山美代子、佐藤 清美、<br>倉持 京子、鷺尾真由美、田浦 弘美、横川 徹、<br>鈴木 貴子、佐々真理子<br>事務局 染谷 篤（教育長）<br>代田 明洋（教育次長兼生涯学習部長）<br>戸邊 昌代（興風図書館長）<br>宮崎 英男（興風図書館長補佐兼図書サービス係長）<br>高林 雅行（興風図書館庶務係長）<br>杉山 和明（興風図書館図書サービス係主任主査）<br>龍野 夏子（興風図書館図書サービス係主査）<br>深瀬 宰（南図書館長 指定管理者 ＴＲＣ・日本管財<br>共同企業体）<br>正岡 伸介（北図書館長 指定管理者 ＴＲＣ・日本管財<br>共同企業体）<br>有田 貴裕（せきやど図書館長 指定管理者 株式会社図<br>書館流通センター）<br>清水 伸好（指定管理者 ＴＲＣ・日本管財共同企業体・<br>指定管理者 株式会社図書館流通センター） |
| 欠席委員氏名                 | 無し                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 傍 聴 者                  | 無し                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                                        |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------|
| 議 事                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 令和８年度第１回野田市立図書館協議会の会議結果(概要)は、次のとおりである。 |
| <p><b>１ 開会</b></p> <p><b>興風図書館庶務係長</b></p> <p>〈委員定数の半数以上の出席により会議の成立を報告〉</p> <p>〈会議録作成のため録音することについて説明し了承〉</p> <p>〈会議の公開及び傍聴について説明し、ただ今の時点では傍聴希望がないことを報告〉</p> <p>〈会議の途中で傍聴希望があった場合は随時入室いただくことについて説明し了承〉</p> <p>〈会議資料について説明し、修正の箇所を含め記載内容を確認〉</p> <p><b>２ 教育長挨拶</b></p> <p><b>染谷教育長</b></p> <p>〈挨拶〉</p> <p><b>３ 新委員紹介</b></p> <p>人事異動に伴う令和８年５月１日付けで委嘱された新しい委員を紹介</p> <p><b>４ 議事</b></p> <p><b>議題（１）令和７年度野田市立図書館事業実施状況報告について</b></p> <p><b>議長（河合会長）</b></p> <p>議題（１）の令和７年度野田市立図書館事業実施状況報告について、事務局に説明を求めます。</p> <p><b>興風図書館長</b></p> <p>〈会議資料に沿って説明〉</p> <p><b>南図書館長</b></p> <p>〈会議資料に沿って説明〉</p> <p><b>北図書館長</b></p> <p>〈会議資料に沿って説明〉</p> |                                        |

## せきやど図書館長

〈会議資料に沿って説明〉

## 議長（河合会長）

事務局からの説明に対し、御意見又は御質問があればお願いします。また、議事録作成のため御発言の前にお名前をお願いします。

なお、興風図書館の館長が代わられているので、御紹介をお願いします。

〈興風図書館長が自己紹介〉

〈教育次長兼生涯学習部長が自己紹介〉

〈せきやど図書館長が自己紹介〉

## 議長（河合会長）

改めて御意見又は御質問があればお願いします。

## 議長（河合会長）

昨年、母数が分からないということを申し上げたところ、今回の資料に野田市の人口を記載していただきましたが、人口がさほど減っていないのに対して、各図書館の貸出数が減っていることが気になります。割合から見ると南図書館の減少が大きいですと感じていますが、会議が始まる前にお聞きしたところ、前年度の伸びが大きすぎたからということでしたので、余り心配はないとのことでした。各図書館とも5パーセント前後減っていますが、活字離れということを見ると仕方がないと思いつつ、認識はしておいた方がよいと思いました。

## 議長（河合会長）

それでは、議題（1）令和7年度野田市立図書館事業実施状況報告については、報告事項ですので、委員の皆様には御了承をお願いします。

〈異議なしの声あり〉

## 議長（河合会長）

承認されましたので、これに基づいて今年の活動をよろしくをお願いします。

## 議題（２）令和８年度野田市立図書館事業について

### 議長（河合会長）

次に進みます。

議題（２）の令和８年度野田市立図書館事業について、事務局に説明を求めます。

### 興風図書館長

〈会議資料に沿って説明〉

### 南図書館長

〈会議資料に沿って説明〉

### 北図書館長

〈会議資料に沿って説明〉

### せきやど図書館長

〈会議資料に沿って説明〉

### 議長（河合会長）

事務局からの説明に対し、御意見又は御質問があればお願いします。

〈発言を求める委員なし〉

### 議長（河合会長）

特にございませんか。次に大きな議題が控えているためでしょうか。余り意見が出ませんが、今年度はこのとおりやっていただくということでよろしいでしょうか。いつもはいろいろと意見が出るのですけれども。では満場一致で、これで頑張っていたきたいということでございますので、図書館の事務局職員の皆様よろしくお願いします。

## 議題（３）野田市子どもの読書活動推進計画（第二次）の策定について

#### 議長（河合会長）

次の議題に進めさせていただきます。

議題（３）の野田市子どもの読書活動推進計画（第二次）の策定について、事務局に説明を求めます。

#### 興風図書館長

野田市における子どもの読書活動を更に推進するため、野田市子どもの読書活動推進計画の策定について野田市立図書館協議会に意見を求めます。委員の皆様におかれましては忌たんのない御意見を賜りますようお願い申し上げます。

〈諮問書を興風図書館長から河合会長へ渡す〉

#### 議長（河合会長）

ただ今、興風図書館長から野田市子どもの読書活動推進計画の策定について野田市立図書館協会に意見を求められました。事務局に野田市子どもの読書活動推進計画（第二次）の素案について説明を求めます。

#### 興風図書館長補佐兼図書サービス係長

〈会議資料に沿って説明〉

#### 議長（河合会長）

これからの段取りとして、事務局から説明を頂いた野田市子どもの読書活動推進計画（第二次）の素案を数度にわたってたたき上げていくということによろしいでしょうか。

#### 興風図書館長補佐兼図書サービス係長

本日、皆様から頂いた意見を踏まえて素案を修正し、９月に予定している次回の図書館協議会においても一度審議を行っていただきます。そこで作成されたものを１０月にパブリックコメントを行って、来年１月に予定している３回目の図書館協議会において最終的な審議を経て公表という形となります。

#### 議長（河合会長）

本年９月と来年１月に図書館協議会を行うということですが、そこでは野田市子どもの読

書活動推進計画だけを審議することになるのでしょうか。

### 興風図書館長補佐兼図書サービス係長

9月に行う2回目の図書館協議会は野田市子どもの読書活動推進計画だけを審議しますが、来年1月の3回目の図書館協議会は通常の議題に加える形になります。

### 議長（河合会長）

本年度は会議が1回多くなるということですね。分かりました。

### 議長（河合会長）

野田市子どもの読書活動推進計画（第二次）の案は分量が多いものですから、細部のことは後に回して大きな枠組みに関して何か御意見などはございますでしょうか。

### 議長（河合会長）

私からでよろしいでしょうか。国の計画の作りがこういう形になっているからなのかは分かりませんが、少し気になったことが1点ありまして、率直な意見として歴史がない、あるいは誇りがないという感じがしました。ここは野田だよ、興風図書館だよということをもう少し昔のように出したいなと。つまりどういうことかということ、例えば学校図書館では確かに私の記憶では当時担当された校長先生が非常に学校図書館事業に熱心に取り組まれ、文部大臣から表彰されたような記憶があります。2000年前後の頃は全国のモデルになって視察も来ていたはずで。それからこの興風図書館のことで言いますと、皆さんは宮崎修二郎という方を御存じでしょうか。宮崎修二郎は神戸新聞の編集局長から役員もやられた神戸の文化をつくった偉人として本が出ました。この宮崎修二郎さんは、この興風図書館の最初の司書です。昭和16年に文部省の当時は司書養成所ではなく図書館教習所を卒業なさって新卒で興風会の要望で野田の図書館もちゃんとやろうということで昭和16年に文部省に直接依頼をして数少ない卒業生の一人を引っ張り上げてこちらに赴任してもらったと私は聞いています。その宮崎さんが司書として何をやっていたのかを調べたところ、ちゃんと児童サービスをやっています。土曜日は紙芝居会、昭和16年ですよ。これは市史の先生に直接聞いた話ですが、魚屋で魚を買っていると、子どもたちが紙芝居のお兄ちゃんだと後ろに列を作ってぞろぞろとついてきてしまうのだと。それが昭和16年に起きていた。全国的にそのような所はそうはない。戦前からそのような児童サービスをやっていた野田市の図書館の歴史を是非誇りとして書いていただいて、あるいは学校図書館の頑張りも、モデルスクールになっ

た時期もあった訳ですから、良いところ、その誇り、プライドの上に立って計画を立てていくことがより力強いものになっていくのではないかと漠然と思いましたので感想だけ申し上げておきます。

#### 議長（河合会長）

各論で何か細かいところをこれからやっていくことですが、皆さん気になったところがあった方はいらっしゃいますか。

#### 佐藤委員

私はおはなしパレットというボランティア団体の代表をしておりますが、図書館における取組の中でおはなし会を実施していくということが出ておりますけれども、私はおはなし会のために北図書館とせきやど図書館に行っておりますが、北図書館は不成立が少ないのですが、せきやど図書館は不成立が多いです。これはおはなしが好きとか嫌いとかではなくて、来ることができないからだと思うのですが、子どもがもっとおはなしに親しめていれば行こうよと言ってもらえると思うので、学校でのおはなし会が今年は去年よりとても少なくなってきたので、学校の授業時数が減ったせいもあって私どもへの依頼も減っております、できましたら各学校で年に1回ぐらい素話のおはなし会をしていただければ、おはなしは楽しいな、もっと読んでみたいなという興味を耳と目から感じて育つ子が少しでも増えるのではないのかなと思うのですが、そのような図書館に来た子だけのボランティアではなくて、もっと学校でおはなしを聞かせたいと私どもは思っておりますので、こういうものも計画の中にどのように入れられるのかは分からないのですが、来てくる子だけを待っていたのでは特に関宿では追い付かないです。ただ、私は関宿で朝読書をしているので、本が好きだという子はたくさんいて、個人の貸出しの要望も小学校も中学校も多いと聞いておりますが、それだけではなくてもっと楽しいものなのだよということを感じてもらって、できたらお母さん、お父さん、おじいちゃん、おばあちゃんと図書館に行きたいよと言える子を育てたいと私は思います。是非そういうところも計画案の中に入る余地があるのであれば入れていただければ有り難いと思います。

#### 議長（河合会長）

事務局、いかがでしょうか。

興風図書館長補佐兼図書サービス係長

学校のことになってしまいますので今この場で我々が即答できるものではないのですが、当然そういった意見は指導課と各学校との調整というか、各学校の状況によって違うので一概にここでは、できますできませんとは言いませんが、こういう御意見が強く出ているということをこちらから伝えまして、対応をこちらの計画の中に入れられるかどうか、検討させていただきたいと思います。

#### 角田委員

岩木小学校では、毎週水曜日だけなのですがボランティアの方に来ていただいて、1年生を対象に読み聞かせをしていただいています。子どもたちは目をきらきらさせて読み聞かせに参加しているので、もっと学年の数や回数を増やしたいと思っています。どこの小学校でも読み聞かせをしてくださるというのでしたら大歓迎と思っています。読み聞かせでボランティアの方にいろいろとやっていただいていますし、業間休みや昼休みにも貸出しのボランティアの方が毎日来ていただいています。いろいろな形で子どもに携わっていただいておりますが、自分の感覚だと子どもは目を輝かせながら図書室へ来るのだけれども、この子たちが家へ帰ったときに周りにいる大人が本を読んでいる姿や本を読んであげていることがあるのだろうかと思ふと疑問に思うことがあります。保護者の方が毎日のように本を広げているその背中を見ていると自然に子どもは本を読みたくなったり、本屋や図書館に行きたくなったりするのではないかと思います。第二次計画案の18ページに家読（うちどく）の推進というものがありますが、実はこれは大人を巻き込んで子どもが本を読むようにとやってくださる取組かなと思っていて、これはすごく魅力的だなと思いました。子どもたちの意見を大事にするとか、子どもたちの視点を大事にするということもやっていただいて有り難いのですが、彼らの周りにいる大人を巻き込んで、大人が本屋や図書館に行くという仕掛けを作ってくれれば、自然に親子で図書室や本屋へ行こうとか、そのような家庭になってくれるのではないかと思いますので、お考えいただければと思いました。

#### 議長（河合会長）

どこまで図書館としてやれるかなかなか難しいですが、それこそキャッチフレーズづくりから始まるのかも知れませんが、あるいは細かいことからかもしれませんが、どのようにホームページを表現するかということも、今の角田委員がおっしゃっていただいたような視点で何か一言、言葉やコピーがあるとはっとする大人もいるのかなと思います。

#### 村越委員

第二次計画案の13ページに課題として不読率の低減と読書への興味の拡大が明記されていますが、資料の43ページにどうすればもっと本を読みたくなると思いますかという質問に対する中学生の回答に、もっと文字を大きくしてほしい、もっと文字が少ない本を置いてほしいとあるのですけれども、そもそも今の子どもたちが文章を読むことに慣れていないと思う。文章に慣れていないのは本を読む子どもが少なくなったということもさることながら、手紙を書いたことがない。今はLINE（ライン）やSNSになっていて、ここにいらっしゃる皆様方はLINE（ライン）で文章を作成するときに句読点をお使いになるかと思いますが、今の子どもたちは文章ではなく会話になっている。そうなってしまうと、より長い文章を読むことが少なくなっている現象が起きていると思います。先ほどの課題に、中学生、高校生の年代に対しては、読書に対するニーズを把握することができていないと記載されていますが、この箇所に長い文章を読めるようになるとか、そのようなことをもう少しこの子どもたちに対するメリットみたいなものを具体的に加えたらよいのではないかと思います。

#### 議長（河合会長）

どうするかは難しいですが、おっしゃっていることはよく分かります。

#### 興風図書長補佐兼図書サービス係長

実際に村越委員のおっしゃるように、第二次計画案43ページに記載のある子どもたちの回答の中で、中学生の回答の最初にもっと文字を大きくしてほしいと入れたのは、そのような回答がすごく多かったからです。これはかなり衝撃的なことで、小学校の低学年の回答であれば何となく分かるのですが、中学生の回答で文字を大きくしてほしいというのは、かなりカルチャーショックがありました。続いて、もっと文字が少ない本をおいてほしい、これも本当に多いですね。考えてみると中高生向けに売っている本でも、3分で読めるという類の本が今は結構たくさんある。3分で読めるくらいですからページ数も少なく、文字も比較的大きい。イラストもたくさん入っている。スマートフォン等の影響があると思うのですが、今の中高生は白と黒で小さい文字がたくさんあるというだけで、高いハードルがあるようです。そのことを今回の調査で身に染みしました。だからといってイラストの多い本ばかりを置くのがよいのかと、いろいろな意見がありますが、今の子どもたちのそのような感覚というのは我々にはないものがあるので、やはりそれに即したアプローチをしなくてはならないということを実感したところではあります。

## 議長（河合会長）

子どもたちの回答の配置についても意図があるということですね。よく分かりました。私も国語の教師であったので、私の授業のやり方でいうと、例えば下級生のためにこの本を3分で読める大きな字に書き換えてあげようというような作業を上級生に教材としてやらせる。そういうことは図書館としてもできるのかなと。小学生のためにこの本を大きな字で作り返してあげようというような、本作りの活動というのも面白いかなと思いました。いろいろ考えればきっとアイデアも出てくると思うのですが、第二次計画案の43ページに書いてあることをどうするか、どう受け止めるかを我々で考えていかなければならないことだと思います。

## 横川委員

中学校で初任者指導という立場で仕事をしています。去年と今年で関宿の中学校3校に勤めることになりまして、その上で発言をするのですが、協議会の資料の35ページに中学校向けに学級文庫支援団体貸出しということで毎月本が何冊か常に届けられる環境なのですが、これは第二次計画でも継続される形でしょうか。それから先ほど高校生の話が出ましたが、清水高校の生徒と興風図書館がタイアップして事業をやられたことが千葉日報に記事として出ていましたが、そういったことの継続というのも第二次計画には反映されるのでしょうか。第二次計画案のどこを読めばよいのかが分からなかったので教えていただけたらと思います。

## 興風図書館長補佐兼図書サービス係長

関宿の中学校の学級文庫支援団体貸出しにつきましては、計画云々（うんぬん）というよりは継続事業となっておりますので、当然今後も継続してやらせていただきたいと思います。更に計画案の中で打ち出しておりますのは、現在は関宿地区だけなのですが、可能であれば図書館から遠い他の地区の学校に対して同じことができないかということを検討して、計画案の中に取り込んでおります。清水高校などとの連携事業につきましても、清水高校だけには限らないのですが、同じように学校の生徒と市の図書館が連携して何か事業を行う。ちょうど今興風図書館内で展示事業を行っておりますが、生徒に図書館に来ていただいて例えば飾り付けをする際に子どもたちと直接話をして、先ほどのアンケートのようなものもあるのですが、直接子どもたちと図書館の職員が話をして彼らはどういうものを望んでいるのか、そういう交流をやっていこうということで、こちらも第二次計画案に入れさせていただきます。

## 横川委員

中学生や高校生になると小学生以上に本離れというか図書館との関係が薄くなりがちなのでお伺いしました。

## 議長（河合会長）

以前、この場で申し上げたことがあるのですが、最近のデータは分かりませんが本が量から質に変わるのが14歳というデータがあります。それはいろいろな諸条件があって発達段階でそうになっているというのもあるし、社会的な事情、つまり受験と部活動、中学2年生になると部活動が本格的になってレギュラーが決まる。もう一つは受験勉強が始まり塾に行くようになる。そのようなことで13歳までは多読期、これは発達段階からも13歳までは多読期なのですが、それがちょうど社会的な事情と重なってしまうので、中学2年から急激に読書冊数が減ってしまうのは昔から言われていたことなので、それを一概に駄目であるではなくて、質が変わっていくと考えると良質な読書をそこから与えていかなければならない、あるいはその子に適した、応じた、読むべきものを与えていくという考え方に変わっていかねばいけないと思う。ただただ量だけを増やせばよいというものでもない。ただ13歳までは手当たり次第でよいと一般的には言われておりますので、その辺も少し考えた上で量だけではなく質というものも考えていただきたいと思います。

## 佐々委員

小学生や中学生のアンケートの回答を拝見していて、家の近くに図書館があるとずっと本を読むという記載がありました。小さい子どもに関しては保護者の方の付添いがないと難しいという地区の方もたくさんいらっしゃると思います。私は山崎に住んでいるのですが、興風図書館へ来るときには小学校を二つ通り越してくるので、親が車に乗せてくるか、親と一緒に自転車で来るかです。それから南図書館でも往来の激しい場所があるから低学年の内は親が付き添っていかないと難しいという現状がありました。保護者が一緒に行かないと難しいとなると忙しい保護者の方はなかなか図書館へ連れていけない。祖父母の手もなかなか借りられないとなったときに、学校の図書室がもっと図書館みたいに開いていて充実していたら保護者の方は学区内であるし、子どもも通いなれた道で安心して行くことができるし、そういうことができないのかなと今回のアンケートを見て思いました。例えば土曜日が開いていたら保護者の方がお休みであれば子どもと一緒に行って本を選ぶことができる。それから子どもがどんな本を選んでいるのか保護者の方が見られるし、家読（うちどく）のきっかけ

にもなったりするのかなと思いました。学校の事柄ですので大変難しいのかもしれないのですが、そのように身近な所で読書の機会が与えられたらもう少し小学校低学年から読書の習慣がついて、そして自分の足で遠くに行けるようになったら遠くの図書館まで自分の知的好奇心を満たす本を選びに行くということができるようになるのではないかと思います。実現するかどうかは分かりませんが、学校の図書館がいろいろな図書館のバックアップを受けて充実されて、それからそこで子どもたちが同学年の子や先生のおすすめの本というようなポップがあったら、そこで手に取って面白いかな、読んでみようかな、というようになって読書の機会が広がったらいいなと考えました。

#### 議長（河合会長）

今、学校のことなのでという話がありましたが、第二次計画案の資料の表紙をよく見ていただきたいのですが、今やっているのは野田市教育委員会名で野田市子ども読書推進計画を実は立てている。事務局が図書館だというだけの話で、教育次長さんには大変御負担を掛けるかもしれませんが、実はこの計画の中には学校図書館の推進も入っていて然（しか）るべきです。先ほどの読み聞かせの話も含めてトータルで策定しなければいけない。だからここには校長先生もいらっしゃるということだと思いますが、それでよろしいのですね。

#### 教育次長兼生涯学習部長

どこから話してよいかということもあるのですが、例えば野田市は清水に新しく児童センターができましたし、市内各所に子ども館がございます。6、7年前の子ども館の図書コーナーと比べますと、今はものすごく充実した図書館を配置させていただいております。新旧を知っている方はものすごく変わったことを分かっていると思います。また学校の方も不読率が増えていると寂しい話ばかりをしていますが、例えば第二次計画案の16ページを御覧いただきたいのですが、児童生徒1人あたりの貸出冊数につきましては着実に伸びてきて、良い傾向と言えるのではないかと考えておりまして、学校への図書の配置は決して今十分であるとは申し上げませんが、引き続き今よりももっと図書に興味をもってもらえるように教育委員会としても働きかけたいと考えております。

#### 議長（河合会長）

トータルで考えていくので、そういう御意見も十分重要だと思います。

#### 議長（河合会長）

他にございますか。第1回ということですので9月に向けて今のことを、ただ大分大きなことが最後に出てしまいましたので、お受けいただければと思うのですが、教育委員会全体の構想の中で少し直していただいたものを9月に見せていただくということで。初参加の方で御発言のない小林委員と田浦委員から一言御感想なり御意見なりを頂戴いただければと思うのですが。

#### 小林委員

清水高校の小林です。先ほども話が出ましたが、入口の所に本校の生徒が連携の事業として参加させていただきまして、私も今年初めてきたのでそうことをやっているのだということで、先日本校の生徒と司書が展示をさせていただきました。図書離れというのは高校でも大きいですし、高校の図書館はどちらかというと自習室的な意味合いもあったりして、本を読みに来るという生徒もいますけれども、勉強をしに来る生徒が多いというのが実情です。第二次計画案にも書いてありますが、デジタル社会の流れとしてタブレット等で本が読めるようになってきているので、そういうのも今後進めていっていただければと考えています。

#### 田浦委員

川間公民館の田浦です。初めてのことで何も分からないことがたくさんあるのですけれども、いろいろ勉強をさせていただこうと思います。よろしくお願いします。

#### 議長（河合会長）

それでは事務局から連絡事項等がございますか。

#### 興風図書館長

今後のスケジュールにつきましては先ほど宮崎の方からお伝えいたしましたが、重ねて口頭にて御説明いたします。本日1回目の図書館協議会で頂きました御意見を元に素案を修正し、9月に予定している2回目の図書館協議会においてパブリックコメントに付するための案を御提示しお諮りいたします。その後10月頃にパブリックコメントを実施し市民の皆様から御意見を募集いたします。パブリックコメント終了後、来年1月に予定している3回目の図書館協議会においてパブリックコメントの結果を御報告いたしまして、承認を頂いた上で会長より館長へ答申をお渡しいただくという流れを予定しておりますのでよろしくお願いいたします。なお、9月に予定している2回目の図書館協議会につきましては、先ほど会長と

日程調整をさせていただき、9月29日（火）14時から開催する予定といたしました。後日、開催通知をお送りいたしますが、委員の皆様方におかれましては御予定いただけますよう、よろしくお願いいたします。

**議長（河合会長）**

ただいまの連絡事項については御了承をお願いいたします。ほかになれば本日は散会としたいと思います。よろしいですか。それでは散会といたします。おつかれさまでした。